

# 学び舎探訪



大府小学校

## 算数を好きに、得意に

2/4、大府市教育研究発表会が開催され、市内小・中学校3校が研究成果を発表したほか、知多地区で教育研究論文特選を受賞した大府小学校の音瀬正義先生の研究発表も行われました。「思考力・判断力・表現力の育成を目指した算数科の授業」をテーマに研究した音瀬先生取材しました。

音瀬先生は、算数に対する苦手意識が生まれるのは、単に計算式や解答が合っているかどうかだけに終始してしまい、間違いを怖がるのが要因だと仮定し、子どもたちがさまざまな考えを共有しながら学習できるよう研究し、授業を展開してきました。

子どもたちは、気付いたことや思ったことを吹き出しに書いて目で見えるように整理したり、ペアやグループで話し合ったりしながら、積極的に授業に取り組んでいました。

音瀬先生は研究を振り返り、「子どもたちが計算式や解答ではなく考え方に着目して、自分の考えを他者に表現することで、少しでも苦手意識を解消し、学びを広げ、深めることができました。この学びを今後の学習や日常生活に生かせるように子どもたちを成長させていきたいです」と話していました。



# KURUTO navi

JR大府駅構内1階

▶観光案内・物産ショップ

10:00~18:00

☎(51)4329

▶KURUTOカフェ

8:00~21:00

☎(77)4197



定休日

毎月1日

(土日祝の場合は翌平日)

※新型コロナの影響で、営業時間を変更することがあります。

## お祝いパーティーを彩るKURUTO特製オードブル



▲KURUTO特製オードブル 写真は2人分・5000円(税込)

卒業・入学・就職など、春を迎えてお祝い事が多いシーズンになりました。家族や大切な人とともに、自宅でもおいしく楽しく、ちょっとぜいたくにお祝いしませんか。肉料理から野菜、デリまで素材にこだわり、手間暇かけて一品一品丁寧に仕込んだ、見た目も華やかな料理が盛りだくさん！ 要望に合わせて内容の変更も行っていきますので、気軽にお問い合わせください。

※前日までの完全予約制。1人2000円から、2人分より承ります。

### Information

## 大府駅前で屋台気分♪ おおぶ駅前星空横丁開催

大府駅前飲食店からその場に料理をお届け！ 弁当のテイクアウト販売も同時開催します。ぜひお立ち寄りください。

**日時** 4/2(土) 17:00~20:00(雨天中止)

**場所** JR大府駅前広場駐車場(JR大府駅東口)



※新型コロナの影響により、開催を延期する場合があります。当日の開催予定は、KURUTOおおぶウェブサイトでご確認ください。



# おおぶきっちゃん



酢・砂糖・塩をひと煮立ちさせることで、酸味が和らいで食べやすくなります。

## ちらしずし

▶▶ 材料(4人分)

酢	大さじ1弱	ニンジン	40g <sup>2</sup>
砂糖	大さじ1	砂糖	大さじ1
塩	少々	しょうゆ	大さじ1弱
米	220g <sup>2</sup>	きゅうり	1/2本
かんぴょう	4g <sup>2</sup>	塩	少々
干しシイタケ	4枚	ホールコーン缶	40g <sup>2</sup>
油揚げ	1/2枚		

▶▶ 作り方

- ① Aの調味料を合わせ、ひと煮立ちさせ、冷ます。
- ② 米を洗い、水加減して炊く(水分量は少なめに、硬めに炊く)。
- ③ ②に①を加えて混ぜる。
- ④ かんぴょう・干しシイタケは水で戻し、油揚げは油抜きする。
- ⑤ ニンジンと④は千切りにして、砂糖・しょうゆで煮る。
- ⑥ きゅうりは塩もみして、千切りにする。
- ⑦ ③に⑤を混ぜ合わせる。
- ⑧ ⑦を器に盛り、⑥とコーンを散らす。

※3/3のひな祭りの日に市立保育園で提供したメニューです。

# THE KEVIN Report



大府市国際交流員  
ケビン・ハンフリーズ

## 映画による文化交流

皆さんは、おおぶ映画祭をご存じでしょうか。このイベントは2018年から毎年開催され、2日間にわたり、いくつかの優れた短編映画を愛三文化会館で上映しています。

3/19・20に、5回目となるおおぶ映画祭が開催されました。上映スケジュールを見ると、外国の作品が一つ含まれていることに気が付きます。これは、姉妹都市のポート・フィリップ市で開催されているセントキルダ映画祭からの招待作品です。2019年から毎年、お互いの映画祭の作品を特集して、姉妹都市としての交流活動の一つになっています。今回セントキルダ映画祭から推薦された短編映画は、あるオーストラリアの家庭を中心に、障がいやセクシュアリティについて考えさせるコメディ作品でした。この映画を通して、オーストラリアと日本にはさまざまな文化の違いがあることに気付くことができると思います。

おおぶ映画祭が始まってから5年が経過しましたが、セントキルダ映画祭は1983年に始まり、短編映画を中心にオーストラリアで製作された映画を上映しています。知名度が高い映画祭なので、セントキルダ映画祭で賞を取る作品は、アメリカのアカデミー賞に推薦されることもあります。そのため、セントキルダ映画祭がきっかけで世界的に有名になった監督が何人もいます。昨年は、こんな有名な映画祭で、おおぶ映画祭で上映した10以上の作品がオンライン上映されました。

今回のおおぶ映画祭に行けなかった方は、ぜひ来年のおおぶ映画祭に足を運んで、映画による文化交流に参加してみてください。



▲セントキルダ映画祭からの招待作品『Groundhog Night』